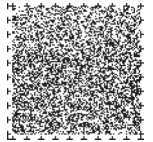


社会福祉法人 創文会  
相談支援事業所 ハートピア出雲 情報誌「トピア」



# Toppia

第64号



〒 693-0014  
出雲市武志町 693-6  
Tel: 0853-2 3-2 7 2 0  
Fax: 0853-2 3-2 7 2 1  
E-mail: shien@heartpia.or.jp  
ホームページ  
http://www.heartpia.or.jp

<発行所>  
相談支援事業所  
ハートピア出雲

## 「島根県医療的ケア児支援センター」が開設されました。

「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」に基づき、令和4年11月1日『島根県医療的ケア児支援センター』を島根大学医学部附属病院に開設されました。

「医療的ケア児支援センター」は、島根県全域に暮している医療的ケア児のきょうだいを含めたご家族の希望が叶えられ、笑顔の多い暮らしが少しでもできるように支援して頂ける機関です。

具体的に4つの取り組みがあり、

- 【1】 医療的ケア児とご家族の相談・支援
- 【2】 関係機関との連絡・調整
- 【3】 支援者の教育
- 【4】 災害対応の充実

以上を中心に支援されています。

私達、相談支援専門員と同じような関わりですが、より専門性が高く、連携をとっていくことでとても心強い機関となっています。「気になる方は気軽に連絡してください」とコーディネーターの先生は話されていました。下記の連絡先までご相談ください。(文：相談支援専門員 景山 一優)

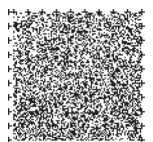
**まずはご相談（無料）ください。専門の相談員がお受けします。**

- **相談専用電話 TEL 070-1263-2225**  
▼相談対応時間 9時～16時 月～金（年末年始・祝日を除く）
- **メールによる相談**  
[Shimane-Childs\\_Care\\_Support@med.shimane-u.ac.jp](mailto:Shimane-Childs_Care_Support@med.shimane-u.ac.jp)  
▼お答えするまでに少々お時間をいただきます。
- **場 所：島根大学医学部附属病院・外来棟2階 小児科外来**

※島根県医療的ケア児支援センターのチラシから抜粋しました。

## もくじ

- 医療的ケア児支援センター開設・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 p
- 言語聴覚士からのミニクイズ&デフリンピック・・ 2 p～3 p
- 日本財団より福祉車両贈呈&新人紹介・・・・・・・・・・・・ 4 p



言語聴覚士からの「フムフム、なるほど！」～第5回～



言語聴覚士の安立です。

ことば・コミュニケーションについての疑問を解き明かすプログラムの第5回をお送りします。

今回は文字の基礎となることばの分解についてです。

文字の読み書きは、話しことばを基にして発達します。まず、子どもはことばをぼんやりとしたひとかたまりの記号として捉えます。その後、音の認識が芽生えてくると1つの音と1つの文字が結びつくようになります。

音の認識（第3回をご参照ください）とは、単語がいくつの音からできているのか、どのような音が組み合わさっているのか、どのような順番に音が並んでいるのかに注目できることでしたね。

今回は、音の認識の中の、いくつの音からできているのかについて考えてみましょう。

いくつの音に分けられるのかという分解の方法には、音節分解とモーラ（拍）分解という2通りあります。

音節分解は、聞こえた音に分ける方法で、モーラ分解はゆっくり言って分ける方法です。

Question 1：ホッキョクグマは5音節7モーラである

Question 2：レッサーパンダとチンパンジーのモーラ数は異なる

Question 3：アルパカの音節数とモーラ数は同じである



Q1 = ×

5音節 6モーラ

音節 (ホ) (キョ) (ク) (グ) (マ)      モーラ [ホ] [ッ] [キョ] [ク] [グ] [マ]

音として聞こえるのは「ホ・キョ・ク・グ・マ」の5つなので、5音節。ゆっくり言うと「ホ・ッ・キョ・ク・グ・マ」となりますね。

詰まる「ッ」は1拍として数えますが、「キョ」は「キ」と「ヨ」に各々別れる2拍ではなく1拍ですので、6拍です。

Q2 = ○

レッサーパンダは4音節7モーラ、チンパンジーは3音節6モーラですので、両者のモーラ数は異なります。



レッサーパンダ

音節 (レ) (サ) (パ) (ダ)

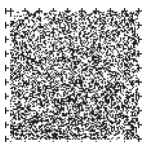
モーラ [レ] [ッ] [サ] [ー] [パ] [ン] [ダ]



チンパンジー

音節 (チ) (パ) (ジ)

モーラ [チ] [ン] [パ] [ン] [ジ] [ー]



Q3 = ○

4音節 4モーラですので、音節数とモーラ数は同じです。



アルパカ

音節 ○ア ○ル ○パ ○カ  
 モーラ □ア □ル □パ □カ

いかがでしたか？

ほとんどの仮名文字は、ひとつの文字にひとつの音に対応しています。

このように、ひとつひとつの音に注目できるようになるとことばの分解ができるようになり、しりとり遊びを楽しめるようになります。

また、2通りの分解は同時にできるようになるのではなく、聞こえた音に分ける音節分解の方が先にできるようになります。

(文：ハートピア出雲ステップ児童指導員 安立 多恵子)



## 東京が2025年第25回夏季デフリンピック開催決定!!

去る2022年9月9日、10日にオーストリア（ウィーン）で開かれた国際ろう者スポーツ委員会（ICS D）総会にて、東京が第25回夏季デフリンピックの開催地に正式決定しました。

2025年11月15日から26日の期間、東京を中心に、福島・静岡県で全21競技が操り広げられます。日本の選手たちの積年の夢、史上初の日本開催の実現に全国各地が喜びに湧きました。

### 【ろう者主体の大会を】

デフリンピックは、ろう者主体で運営する、ろう者のためのオリンピックです。1924年にフランスで夏季大会が開催されて以来、五輪と同様に4年おきに行われ、今度の第25回夏季デフリンピックは100周年を迎える記念すべき大会になります。

### 【多くの連携で共生社会へ】

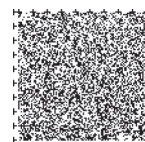
1964年の東京パラリンピックを機に障害者への意識が変わり、東京2020パラリンピックにより街や心のバリアフリーが推進されました。

全日本ろうあ連盟は、きこえない子どもや選手に大きな夢を与え、デフスポーツの認知を拡大し、コミュニケーションの障壁を崩し、環境の発展につなげていくことで、誰もが住みやすい社会へと変える大会にしたいとしています。

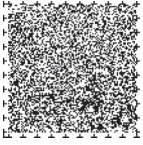
そして、2年後の夏季デフリンピックの日本開催にあたり、「あらゆる場面で心・言語・コミュニケーション・情報のバリアをなくし、誰もが心豊かに暮らせる共生社会をめざす」としています。



※記事は「日本聴力障害新聞」（2022年9月13日発行）から抜粋しました。







## 日本財団よりリフト車の助成事業を受けました。

令和4年度3月29日、ハートピア出雲デイセンターに日本財団の福祉車両助成事業を受け、日産キャラバンというリフト車が、お披露目式後納車されました。

約14年間、ハートピア出雲の利用者の方々、職員と共に頑張ってくれた大切な車両とお別れをして、この新しい車両でハートピア出雲を更に盛り上げていけたらと思っています。

デイセンターの送迎車両にはそれぞれ名前が付いていて、今回はハッピー号が新しい車両になりました。

旧ハッピー号は車いす2台乗車可能でしたが、新ハッピー号は、車いす4台乗車可能になり、車内のルームミラーがデジタル化し、そこにバックビューモニター（バックする際、車両の後ろがモニター画面に映されます）が映るようになりました。更に、より安全に車両から乗り降りができるように充実手すりセットの装備、そして、職員の負担軽減を考慮し、オート（電動）スライドドアの装備もしております。これら数々のパワーアップにより、快適で安心、安全な送迎を提供していきます。

当日のお披露目式では、天気にも恵まれ、ハートピア出雲の駐車場で執り行われました。利用者さんが車両のキーを日産サテオ島根の次長、神田清治さんから受け取られました。

これからこの車両でよりスムーズで尚且つ快適、安心、安全な送迎を目指していきます。

（文：ハートピア出雲デイセンター生活支援員 三角 駿介）



●車両のキーを受け取る利用者さん(写真左)



車両がパワーアップして、より快適と安心、安全な送迎を利用者さまに提供できます。

## よろしくお祈いします！～新人職員の紹介～

4月よりハートピア出雲ステップの保育士として入職しました田邊奏と申します。  
子どもとご家族さんにより安心して通っていただけるよう努めていきたいと思  
います。なにとぞよろしくお祈いします。



田邊 奏

4月より放課後等デイサービススクラムに保育士として入職しました土江呼花と申します。  
子どもたちと関わるのが大好きなので毎日子どもたちに会えることがとても嬉しいで  
す。  
まだまだ未熟ですが、精一杯頑張りますよろしくお祈いします。



土江 呼花

4月からハートピア出雲デイセンターで生活支援員として入職しました、加藤蓮と申します。  
明るく元気に利用者の方と関わり、楽しく充実した1日を過ごしていただけるよう努めてい  
きたいと思ひます。  
これからよろしくお祈いします。



加藤 蓮

## 編集 後記

◆いやいやー今回は3月に開催された第5回ワールド・ベースボール・クラシックのこ  
とをザックリ書かせてもらいますね。ご周知のとおり日本が3大会ぶりに優勝を果たすこ  
とができ、侍ジャパンの活躍に全国が湧きましたね！ちょっと昔話をするワークセンター  
フロンティアがスタートした2009年に第2回大会があり、フロンティアの開所式を高  
浜コミセンで終えた後、利用者の皆さんとフロンティアに移動。丁度韓国との決勝戦がテ  
レビ中継されていて熱い視線を皆さんで送っていたのを思い出しました。【編集長 米山】

